

創立100周年を迎える横浜信用金庫様から770万円の御寄附をいただきました

～山中 竹春 横浜市長から感謝状をお渡しします～

このたび、横浜信用金庫様（理事長 大前 茂 様）より、横浜市文化基金に創立100周年記念事業として770万円の御寄附をいただきました。

横浜信用金庫様の御意向を踏まえ、寄附金を財源として美術作品を購入します。

また、この御厚意に対して、感謝の意を表するため、山中 竹春 横浜市長から感謝状を贈呈しますので、是非とも取材くださいますようお願いいたします。

1 日時・場所

令和5年6月14日（水）10時00分～10時15分 横浜市庁舎8階 市長応接室

2 出席者

<横浜信用金庫 様>

理事長 大前 茂（おおまえ しげる）様

常務理事 春日 隆（かすが たかし）様

<横浜市>

市長 山中 竹春

にぎわいスポーツ文化局長 足立 哲郎

3 次第

目録受領、感謝状贈呈、御歓談

4 取材について

当日の取材を御希望の方は、6月13日（火）16時までに、にぎわいスポーツ文化局文化振興課（045-671-3714）に御連絡ください。

横浜信用金庫

創立100周年（令和5年7月19日）記念事業の一環として、横浜市文化基金に寄附を行い、その使途として現代美術家である浅井 裕介氏の新作購入を希望いたしました。

浅井氏は、「多様性」「共生」などをテーマに、やさしさやユーモアに富んだ作品を制作されています。これは当金庫が取り組む持続可能な地域社会の実現にもつながるものであり、老若男女を問わず地域の皆さまに末永く親しんでいただけるものと考えています。作品を通じて、地域の皆さまへの感謝と、“笑顔あふれる地域づくり”への当金庫の想いをお届けできれば幸いです。

※作家の選定にあたっては、長年にわたり地域貢献活動を共に行っている横浜美術館様から助言をいただきました。

お問合せ先

にぎわいスポーツ文化局文化振興課施設担当課長 檜崎 和雄 Tel 045-671-3860

横浜信用金庫経営企画部 石井 健二 Tel 045-680-6912

横浜信用金庫様からいただいた寄附金の使途について

横浜信用金庫様の御希望を受け、寄附金を財源として浅井 裕介氏に作品制作を委嘱します。

浅井 裕介氏

1981年東京都生まれ。土、水、埃、小麦粉、テープ、ペンなど身近な素材を用い、あらゆる場所に奔放に絵を描き続ける。

近年の主な個展に「なんか/食わせろ」(ANOMALY、2020年)、「浅井裕介一絵の種 土の旅」(箱根彫刻の森美術館、2015-2016年)、「yamatane」(Rice University Gallery、ヒューストン、2014年)、グループ展に「生命の庭」(東京都庭園美術館、2020-2021年)、「Reborn-Art Festival 2019」(石巻)など。

横浜での活動・発表歴も多く、BankART1929による市庁舎での展示(2008年)、横浜美術館の開館30周年記念展「Meet the Collection アートと人と、美術館」(2019年)などがあり、2019年には横浜文化賞 文化・芸術奨励賞を受賞している。



撮影：武田陽介

浅井 裕介氏 コメント

多感な学生時代を過ごし、美術は元より音楽や演劇、映画など様々な文化を学んだ横浜の地でこのような機会をいただき大変光栄に感じます。

そして、今回の活動を通して、この作品も少しでもこの土地から生まれた文化の一部になれるよう精一杯制作したいと思います。

改めまして横浜信用金庫様の御寄附、御協力に感謝致します。



浅井 裕介氏 委嘱作品 構想画